

# 第1回 八尾市総合計画基本計画評価委員会 議事録

日時：平成26年8月25日（月）午前10時00分～12時00分

場所：八尾市役所8階 第2委員会室

出席者：岡見委員、新福委員、竹元委員、鶴委員、鄭委員、初谷委員（委員長）、  
文能委員（副委員長）、松本委員、守屋委員  
事務局

## 開会

### 事務局

ただいまから、第1回八尾市総合計画基本計画評価委員会を始めます。

## 1. 市長あいさつ

### 田中市長

皆様、おはようございます。

本日は、第1回目の八尾市総合計画基本計画評価委員会を開催させていただくことになりましたが、市民の皆様には、公募に応募いただきありがとうございます。また、学識経験者の皆様におかれましては、日頃のご経験を生かしていただき、八尾市が進んでいる方向性が正しいかどうかを、しっかりと評価いただきたいと思います。

私が市長に就任しましたのが平成19年です。新しい総合計画が平成23年度からスタートし、今年で4年目になりますが、平成28年度からは後期計画期間に入ることになります。計画がどのように進んできたのか、その計画に基づいた評価を皆様をお願いしたいと思います。また、その評価が後期計画につながっていきやすいようにと考えています。

この間、総合計画の6つの目標、16の政策、63の施策に基づいて、取り組みを進めてきました。また、新たに地域別計画を策定し、地域と向き合う行政を進める中で、市民とともにまちをつくっていくという「地域分権」の推進を図ってまいりました。

財政状況などの報告もありますが、各指標は相当よくなってきたとは言え、一方で、国の様々な施策等もありますので、八尾市の努力だけではどうにもならないものもあります。しかし、そのようなものも平準化したり、様々な角度から財政効果を得られるようなしくみづくりも行ってきました。国の補助事業をしっかりと採択することで、八尾市の安心、安全を作り、市民サービスの向上につなげていきたいと思っています。

来年度の実施計画に向けては、特に、「健康」というキーワードも入れていきたいと考えておりまして、そのような視点ももっていただければありがたいと思います。

やるべき課題は非常にたくさんありますが、全部局を挙げて推進していますので、職員は大変苦勞していますが、その効果もしっかり表れてきていると感じています。今後も改革を続け、市民に信頼される行政を推進していきたいと思っています。また、総合計画の後期

計画に向けて、皆様の貴重なご意見をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます、私のあいさつに代えさせていただきます。何卒、よろしくお願い申し上げます。

## **2. 委嘱状の交付**

## **3. 委員紹介**

## **4. 委員長及び副委員長の選任**

(委員の互選により委員長に初谷委員、副委員長に文能委員を選出)

### **委員長**

どうぞ、よろしくお願いいたします。先ほど市長からお話がありましたが、この委員会は総合計画期間の節目を迎えるにあたり、大事な役割を担っており、今後かなりの期間に渡って何度も会議が開催されます。ぜひ活発なご意見をいただき実りのある評価ができますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## **5. 会議の公開について**

### **委員長**

事務局から説明をお願いします。

### **事務局**

(資料3説明)

### **委員長**

会議の公開について異議はありませんか。

### **全委員**

異議ありません。

### **委員長**

異議なしと認めます。本会議、会議資料、会議録を原則公開とさせていただきます。

### **事務局**

本日、傍聴者はいらっしゃいませんが、次回より傍聴者がいらっしゃる場合は、会議の開始時点から傍聴者に着席いただきますので、よろしくお願い致します。

## **6. 議事**

### **(1) 基本計画評価委員会の役割・進め方(案)について**

### **委員長**

本日は、第1回目の委員会のため、本委員会の役割や今後の進め方について、また八尾市の総合計画や今後の動向、財政状況などの説明をいただき、委員会として共通認識をもったうえで、今後の具体的な議論に入っていきたいと思っています。まず、事務局から説明をお願いします。

### **事務局**

(資料4説明)

### **委員長**

この件に関して、後ほど時間をとって意見交換をしたいと考えていますが、今の説明の内容に限って確認しておきたいことはありますか。

### **全委員**

特にありません。

## **(2) 第5次総合計画、人口動向及び財政状況等について**

### **委員長**

事務局から説明をお願いします。

### **事務局**

(資料5説明)

### **委員長**

まず第5次総合計画について、資料5と本編、地域別計画の説明がありましたが、ご意見、ご質問はありませんか。どのようなことでも構いません。各委員の方々も、八尾市内でそれぞれ活動され「これは知っている」、「見たことがある」というものが多くあると思います。

特にないようですので、続いて、人口動向及び財政状況等について、何が問題かが分かるように説明いただけるとありがたいです。よろしくをお願いします。

### **事務局**

(資料6説明)

### **委員長**

詳細な数字も含めて説明がありました。ご意見、ご質問はありませんか。

## 委員

人口動向についての質問です。5頁の「純移動率の推移」で、平成25年度は大規模マンションの開発によって増えたということでした。これを見ると、新設の分譲住宅はあまり人口増加に貢献していないことになるのですか。

## 事務局

平成19年度に、新設分譲住宅の建設戸数が一時的に増加しています。これは、メガシティタワーズの建築確認申請の段階でデータとしてカウントしていることが、一時的に数字が上がっている要因になっています。実際には、建築後に人口流入が始まるため、グラフにあるように、平成24年度から25年度にかけて増えたと考えています。

## 委員

タイミングが違うということですね。

## 事務局

その通りです。

## 委員長

われわれが、今後何をしなければならないかをもう少し詳細に説明をした後で、これらの資料を吟味したいと思います。

### (3) 前期基本計画施策評価について

## 委員長

事務局から説明をお願いします。

## 事務局

(資料4の4頁以降、資料8、八尾市第5次総合計画の冊子の説明)

## 委員長

これだけの資料を読むのは大変です。資料4の2頁のスケジュールを見ると、第2回全体会議が10月上旬にあり、その後約1か月で部会の準備を行い、11月に部会が始まることになっています。その後、2か月の間に部会を3回開催するということです。資料8のような資料が、63セットあることになり、それを半分ずつ部会で分け合います。

資料8が、われわれがもっとも取り組むべきものですが、特に「②総合評価」のところをしっかりと行ってほしいという要望がありました。今の説明で、星で4段階評価を行うことはお分かりだと思いますが、中身である「[結果]」や「[展開状況]」の部分は、お分かりでしょうか。私は、少し分かりにくい印象がありました。資料4の6(2)、4頁の「[結

果」の評価について」と、5頁の「[展開]の評価について」を、改めて説明いただきたいと思えます。資料8に「[結果] 平均達成率 85.0%」、「[展開状況] 基本方針に沿って展開できる見込みである」とありますが、これを資料4と照らし合わせると、どのようになるのですか。

## 事務局

「[結果] 平均達成率 85.0%」は、各施策に設定されている成果指標の平成27年度に目指す数値に対して、実績数値として見込んだ数値が、どれだけ達成しているかを示したものです。

総合計画の47頁の施策1を例にとると、平成27年度に目指す数値（街頭犯罪認知件数）が2,200件に対して、平成27年度の数値が2,200件であれば、指標の達成率は100%になります。2,200件を超えた場合は達成できなかったとなり、数値によって90%、80%、70%などとなります。その場合、資料4の4頁の表と照らし合わせると、成果指標の結果が概ね8割以上達成できるか、8割未満か、100%達成できるかという条件があります。資料8にあるように、達成率85.0%であれば、施策評価の結果としては、「概ね達成（8割以上）」という見方になります。総合評価としては、星が二つ、もしくは一つになります。

その後、「[展開]の評価について」として、各施策の基本方針に沿った取組ができていないかという判断を行い、できていれば星が二つ、できていなければ星が一つの結果になります。このような順序を踏まえることで、最終的に資料8のような評価になります。

## 事務局

なぜ「平均達成率」という「平均」にしているのかについて、少し補足します。冊子の48～49頁の防災力を見ていただくと、右下に指標が四つあり、「自主防災組織の組織率」、「災害に対する取り組みを行っている市民の割合」、「防災行政無線の指定避難所整備率」、「防災備蓄の充足率」などとなっています。このように成果指標として複数の数値目標を掲げている場合は、各数値を出したうえで算出する平均によって、施策全体の評価を行うため、「平均」という言葉を使っています。

## 委員長

実際に記入されたシートを見ながら、一つずつ照らし合わせて、結果の展開状況の組み合わせで、星の数が決まるということです。平均については、指標が4つある場合、それぞれの指標が同じ重みなのかという問題があり、平均が良いのかどうかという懸念があります。そのような意見を言っただけの余地があるのではないかと思います。

資料4の5頁にあるように、第2回全体会議では具体例が配られるため、そこで確認いただけたと思いますが、少なくとも部会までに、その日に議論を行う10件ほどのシートについて、「②総合評価」のところが、結果と展開状況が自分の実感と合っているかどうかと

いう観点で考えてきていただきたいと思います。「厳しすぎる」、「甘すぎる」、「平均ではなく、アクセントをつけるべきではないか」などの様々なご意見を、提示いただきたいと思  
います。

特に、資料4の1頁目に「役割」が記載されています。「八尾市が行った施策評価」は、市の職員が現在記入しているシートについて、われわれがどのような評価を行うかという「検証」であり、それを受けて「どうすればよいか」という「提案」を行うこととなっています。また、資料8の「③後期計画の策定に向けて」と「④見直し意向」に、提案をいただきたい材料が書かれることとなります。市の職員の各担当者が、「③」で「今後このようなことが課題で、このようなことに取り組みたい」ということを記載し、「④」で見直しの方向性を記載しますが、③、④は、「本当にそれでよいのか」という視点で見いただきたいと思  
います

最後に、全委員から、ご感想など一言ずつお願いします。

#### **委員**

思いつきではありますが、人口については、例えば中学校区間で移動するなど、八尾市内間の移動もあると思  
います。そこに地域毎の問題点やよい点が見えてくるのではないかと  
思います。

#### **委員**

八尾市のことに興味があり、いつも心配しているため、常にホームページで人口の移り変わりや財政状況などを見ています。本日生の声で聞かせていただき、より一層勉強して  
いこうという気持ちになりました。

#### **委員**

せっかく八尾市に住んでいるため、昨年から市の施策を調べていますが、施策がなされていても、実際に地域につながっているのかどうなのか、見えない部分が多いです。その部分が問題として大きなものになると思うので、そのようなところを考えていきたいと思  
います。

#### **委員**

自分が評価の仕組みをのみ込めているかどうか疑問ですが、私は保育の分野に関わっているため、その視点で考えていきたいと思  
います。

#### **委員**

事前に資料を見ていましたが、評価の内容に疑問を感じるものもありましたので、そのようなことを発言できればと思  
います。次回までに勉強したいと思  
います。

## 委員

私は、まさに「目標6 みんなでつくる八尾」の施策55「市民の社会貢献活動の促進」に当たる分野に、仕事として関わらせていただいています。部会に分かれるときには、自分自身が関わっている分野に入って良いのかどうか、事務局にご相談させていただきたいと思っています。

## 委員

八尾に住み、働いていながら知らないことが多く、勉強になりました。評価のところはなかなか難しいと感じました。担当課の方は、星を4段階でつけるのに、苦労しながら行っているのではないかと思いますし、さらに平均となると、分からないところも多くなるのではないかと思います。資料をきちんと読んで現状をよく知る必要があると思いました。今後がんばっていきたいと思います。

## 委員

市役所の方が、政策評価をしながら住みやすく魅力ある八尾のまちづくりに頑張っておられることがよく分かりました。私は、産業の分野で八尾市の仕事に関わっていますが、産業部門のみで八尾を元気にしたり魅力あるまちにすることは、難しいです。八尾市中小企業地域経済振興基本条例というものがあり、「八尾の魅力を広めたり高めるためには、事業者だけでなく、市民や行政との協働により、皆の力を一つに合わせる必要がある」ということをうたっているのですが、条例の存在自体も一般市民には知られていません。このような機会を通じて、それぞれの分野で暮らしている人々に、もっと八尾の魅力を深く知っていただき、八尾のよいまちづくりにしていけるよう、行政にも頑張っていたきたいと思っています。

特に、八尾市が取り組んでいる校区まちづくり協議会は素晴らしいと思います。これをどのように評価に取り入れるかは難しいかもしれませんが、例えば、連携の状況がどのようになっているかという点で言えば、行政と校区まちづくり協議会が、どのように役割がなされ、どのように進捗しているかを、市がどのように認識しているか、市民の力をどれだけ活用しているかということも、うまく評価の中に取り込めればよいと感じています。

## 委員長

この委員会は各回2時間という限られた時間ですが、委員同士で、気楽に、どんどん意見が言えるようになればよいと思いますので、よろしくをお願いします。

## 7. その他

### 委員長

その他の案件について、事務局からお願いします。

## 事務局

2点ございます。第2回委員会は、10月10日（金）午後6時から2時間としたいと思いますが、いかがでしょうか。

## 委員長

いかがですか。

## 委員

予定があるので、他に候補があればありがたいです。皆様がその日が都合がよいのであれば、合わせます。

## 委員長

事務局にて再調整してください。

## 事務局

次回の日時と場所は、委員長、副委員長とも再調整の上、皆様にご連絡します。今後の会議については、本日使用した資料一式を持参いただくようお願いします。本日配布した「市政運営方針」は、毎年3月議会にてこの1年で何を行っていくかを市民に意思表示するものですので、ご一読ください。

もう1点ですが、市民委員の皆様には、封筒の中に別紙として、「八尾市総合計画基本計画評価委員会の部会について」として、部会への希望シートを入れています。本日事務局から提案させていただいた2部会に分けることについては、特に異論はございませんでしたので、別紙にどちらの部会を希望されるかを記入の上、同封の封筒にて返信していただきますよう、よろしく申し上げます。市民委員6人のうち、登録済みの守屋委員以外は本市の登録シートも同封していますので、必要事項を記載のうえ、アンケート用紙とともに返信いただきますよう、よろしく申し上げます。

## 閉会

## 事務局

これで、第1回八尾市総合計画基本計画評価委員会を終了します。

以上